



BLSOコース

川崎市消防局開催のご案内

●BLSO コース

BLSO (Basic Life Support in Obstetrics) は、病院外・病院前での妊産婦救急を想定した産科に関する基礎的なトレーニングプログラムです。日本では1年間に734件の施設外分娩事例が救急隊に收容されています(2010年全国消防本部アンケート調査)。また、外傷などで救急救命センターに搬送される妊婦は珍しくはありませんが、とくに大規模災害においては、専門科を問わず妊産婦救急に対応する必要があります。BLSOコースでは、レクチャーとマネキンを使用した実習を行い、妊婦の評価方法、車中などでの分娩介助、新生児蘇生、妊婦蘇生を1日かけて学びます。日頃は産科医療に関与していないが、車中分娩や妊産婦救急に遭遇することがある救急救命士及び救急隊員、救急救命センタースタッフを主な対象としたプログラムです。

今回は川崎市消防局警防部のご協力を得て、受講生は川崎市消防局職員限定、全国初の消防署における消防署職員のためのBLSOコースを開催させていただきます。

日時：2015年6月20日(土)・6月21日(日)

8:30~18:00(各1日間コース)

会場：川崎市消防局中原消防署

定員：各12名

受講料：15,000円

受講申し込みに関しましては、川崎市消防局内で公示ならびに受講者選考となります。

受講の有無また詳細は追ってご連絡差し上げます。

主催：聖マリアンナ医科大学病院総合周産期母子医療センター

共催：川崎市消防局

NPO法人 周産期医療支援機構

コースに関するお問い合わせ

聖マリアンナ医科大学病院 総合周産期母子医療センター 後藤淳子

blsokawasaki@yahoo.co.jp